

静岡県告示第352号

静岡県補助金等交付規則（昭和31年静岡県規則第47号）第22条の規定に基づき、プログラミングコンテスト開催事業費補助金交付要綱を次のように定める。

令和2年5月7日

静岡県知事 川勝平太

プログラミングコンテスト開催事業費補助金交付要綱

第1 趣旨

知事は、次世代ICT人材を育成し、もって地域産業の高度化及び地域経済の活性化に寄与するため、プログラミングコンテスト開催事業を行う民間団体等に対し、予算の範囲内において、補助金を交付するものとし、その交付に関しては、静岡県補助金等交付規則（昭和31年静岡県規則第47号）及びこの要綱の定めるところによる。

第2 定義

- (1) この要綱において「次世代ICT人材」とは、情報通信技術を有する児童生徒等をいう。
- (2) この要綱において「児童生徒等」とは、学校教育法（昭和22年法律第26号）第1条に規定する学校（幼稚園及び大学を除く。）の児童、生徒又は学生をいう。
- (3) この要綱において「プログラミングコンテスト開催事業」とは、プログラミングコンテストを開催する事業をいう。
- (4) この要綱において「プログラミングコンテスト」とは、市町から経費の補助を受けて開催される催し又は次世代ICT人材の育成に資するものと知事が認める催しであって、次のいずれかに該当するものをいう。

ア 新たに県内で開催される児童生徒等によって作成されたプログラム（情報処理の促進に関する法律（昭和45年法律第90号）第2条第2項に規定するプログラムをいう。以下同じ。）に関する技術上の評価を目的とするもの

イ 過去に当該補助金の交付を受けたもの

- (5) この要綱において「民間団体等」とは、県内において継続的に3年以上プログラミングコンテストを開催する計画を有する、県内に主たる事務所を有する団体（代表者の定めのあるものに限る。）又は県内に主たる事務所若しくは事業所を有する法人で次のいずれにも該当しないものをいう。

ア 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、又は信者を教化育成することを主たる目的とするもの。

イ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とするもの。

ウ 構成員間の親睦を主たる目的とするもの。

第3 補助の対象及び補助率（額）

- (1) 補助の対象
当該事業に要する経費のうち知事が別に定めるもの
- (2) 補助率（額）
(1)に掲げる経費の2分の1以内とし、50万円を限度とする。

第4 交付の申請

- (1) 提出書類 各1部
 - ア 交付申請書（様式第1号）
 - イ 事業計画書（様式第2号）
 - ウ 収支予算書（様式第3号）
 - エ 団体等の概要（様式第4号）
 - オ その他知事が必要と認める書類

- (2) 提出期限
別に定める日まで

第5 交付の条件

次に掲げる事項は、交付の決定をする際の条件となるものとする。

- (1) 次に掲げる事項のいずれかに該当する場合には、あらかじめ知事の承認を受けなければならないこと。
 - ア 補助事業の内容の変更（軽微な変更を除く。）をしようとする場合
 - イ 補助事業に要する経費の配分の変更（事業費の額の20パーセント以下の変更を除く。）をしようとする場合
 - ウ 補助事業を中止し、又は廃止しようとする場合
- (2) 補助事業が予定の期間内に完了しない場合又は補助事業の遂行が困難となった場合においては、速やかに知事に報告してその指示を受けなければならないこと。
- (3) 補助金の収支に関する帳簿を備え、領収書等関係書類を整理し、並びにこれらの帳簿及び書類を補助金の交付を受けた年度終了後5年間保管しなければならないこと。

第6 変更の承認申請

- 提出書類 各1部
- ア 変更承認申請書（様式第5号）
 - イ 変更事業計画書（様式第2号）
 - ウ 変更収支予算書（様式第3号）
 - エ その他知事が必要と認める書類

第7 実績報告

- (1) 提出書類 各1部
 - ア 実績報告書（様式第6号）
 - イ 事業実績書（様式第2号）
 - ウ 収支決算書（様式第3号）
 - エ その他知事が必要と認める書類
- (2) 提出期限

事業完了の日から起算して30日を経過した日（第5の(1)のウにより補助事業の中止又は廃止の承認を受けた場合には、当該承認の通知が到達した日から起算して30日を経過した日）又は補助金の交付の決定のあった日の属する年度の翌年度の4月10日のいずれか早い日まで

第8 請求の手続

(1) 提出書類 1部

請求書（様式第7号）

(2) 提出期限

補助金交付確定通知書が到達した日から起算して10日を経過した日まで

第9 消費税仕入控除税額等に係る取扱い

補助対象経費に含まれる消費税相当額のうち、消費税法（昭和63年法律第108号）に規定する仕入れに係る消費税額として控除できる部分の金額（以下「消費税仕入控除税額」という。）がある場合の取扱いは、次のとおりとする。

(1) 交付の申請における消費税仕入控除税額等の減額

当該補助金に係る消費税仕入控除税額等（消費税仕入控除税額と当該金額に地方税法（昭和25年法律第226号）に規定する地方消費税の税率を乗じて得た額との合計額に補助金所要額を補助対象経費で除して得た率を乗じて得た金額をいう。以下同じ。）がある場合には、これを補助金所要額から減額して交付の申請をすること。ただし、申請時において当該補助金に係る消費税仕入控除税額等が明らかでない場合は、この限りでない。

(2) 実績報告における消費税仕入控除税額等の減額

実績報告書を提出するに当たって、当該補助金に係る消費税仕入控除税額等が明らかになった場合には、その金額（(1)により減額したものについては、その金額が減じた額を上回る部分の金額）を補助金額から減額して報告すること。

(3) 消費税仕入控除税額等の確定に伴う補助金の返還

(2)に定める実績報告書を提出した後において、消費税及び地方消費税の申告により当該補助金に係る消費税仕入控除税額等が確定した場合には、その金額（(1)又は(2)により減額したものについては、その金額が減じた額を上回る部分の金額）を消費税仕入控除税額等報告書（様式第8号）により速やかに知事に報告するとともに、知事の返還命令を受けてこれを県に返還しなければならないこと。

附 則

この告示は、公示の日から施行する。

様式第 1 号 (用紙 日本産業規格 A 4 縦型)

プログラミングコンテスト開催事業費補助金交付申請書

年 月 日

静岡県知事 氏 名 様

所在地

名 称

代表者 氏 名 ㊦

年度においてプログラミングコンテスト開催事業を実施したいので、補助金を交付されるよう関係書類を添えて申請します。

交付申請額

金額 円

(補助金所要額) (補助金に係る消費税仕入控除税額等) (補助金額)

円 - 円 = 円

様式第2号（用紙 日本産業規格A4縦型）

事業計画書（変更計画書、事業実績書）

1 事業の目的

2 事業の内容

3 プログラミングコンテストの開催期間 年 月 日から 年 月 日

4 事業継続（予定）年数 年

様式第3号（用紙 日本産業規格A4縦型）

収支予算書（変更収支予算書、収支決算書）

1 収入の部

| 区 分 | 予 算 額 (変更予算額) (決 算 額) | (予 算 額) | 比 較 | | 備 考 |
|-----|-----------------------------|---------|-----|----|-----|
| | | | 増 | △減 | |
| | 円 | 円 | 円 | 円 | |
| 計 | | | | | |

2 支出の部

| 区 分 | 予 算 額 (変更予算額) (決 算 額) | (予 算 額) | 比 較 | | 備 考 |
|-----|-----------------------------|---------|-----|----|-----|
| | | | 増 | △減 | |
| | 円 | 円 | 円 | 円 | |
| 計 | | | | | |

(注) 変更収支予算書の場合は、変更前の金額を上段に括弧書きし、変更後の金額を下段に記載すること。

様式第4号（用紙 日本産業規格A4縦型）

団 体 等 の 概 要

| | | | | |
|-----------------|-------|------------------|---|----------------------|
| 団体等の名称 | | | | |
| 団体等の所在地 | | | | |
| 代表者氏名 | | | | |
| 主たる活動目的 | | | | |
| 団体等の役員構成 | | | | |
| 発足（設立）年月日 | 年 月 日 | | | |
| 申請年度 年間予算 | | 他の補助金、 助成金の有無 | 有 | （補助額 円、 補助金名、交付元） |
| | | | 無 | |
| 活動概要 （主たる事業） | | | | |
| 事務担当者 | | 電話番号 | | |

（注） 発足年月日等が不明な場合は、分かる範囲で記載すること。

様式第5号（用紙 日本産業規格A4縦型）

プログラミングコンテスト開催事業計画変更承認申請書

年 月 日

静岡県知事 氏 名 様

所在地

名 称

代表者 氏 名 ⑩

年 月 日付け 第 号により補助金の交付の決定を受けたプログラミングコンテスト開催事業の計画を次のとおり変更したいので、承認されるよう関係書類を添えて申請します。

1 計画変更の理由

2 変更の内容

様式第6号（用紙 日本産業規格A4縦型）

実績報告書

年 月 日

静岡県知事 氏 名 様

所在地

名 称

代表者 氏 名 ㊟

年 月 日付け 第 号により補助金の交付の決定を受けたプログラミングコンテスト開催事業が完了したので、関係書類を添えて報告します。

様式第7号（用紙 日本産業規格A4縦型）

請求書

金 円

ただし、 年 月 日付け 第 号により補助金の交付の確定を受けたプログラミングコンテスト開催事業の補助金として、上記のとおり請求します。

年 月 日

静岡県知事 氏 名 様

所在地

名 称

代表者 氏 名 ㊟

口座振替先金融機関名

口座種別 No.

様式第8号（用紙 日本産業規格A4縦型）

消費税仕入控除税額等報告書

年 月 日

静岡県知事 氏 名 様

所在地

名 称

代表者 氏 名 ⑩

年 月 日付け 第 号により補助金の交付の決定を受けたプログラミングコンテスト開催事業の補助金に係る消費税仕入控除税額等が確定したので、次のとおり報告します。

- | | | | |
|---|-------------------------------------|---|---|
| 1 | 補助金の確定額 (年 月 日付け 第 号による額の確定通知額) | 金 | 円 |
| 2 | 補助金の交付の申請時及び実績報告時に減額した消費税仕入控除税額等 | 金 | 円 |
| 3 | 消費税及び地方消費税の申告により確定した消費税仕入控除税額等 | 金 | 円 |
| 4 | 補助金返還相当額（3の額から2の額を差し引いた額） | 金 | 円 |